

新たな埼玉県スポーツ推進計画 素案 全体図

基本理念 (案)

- 案① スポーツをみんなのものに
- 案② スポーツをみんなのものに、埼玉を元気に
- 案③ スポーツがつくる埼玉の元気

※詳細は資料 4

基本目標

基本目標 1

県民誰もがスポーツを楽しむ元気な埼玉

○RWC2019、東京 2020 大会を好機にスポーツへの関心が高まり、年齢、障害の有無、性別、国籍などに関わらず、県民誰もがスポーツを各々の適性や関心に応じて楽しみながらスポーツを行っています。  
○子供たちにおいては、生涯にわたってスポーツを楽しむための運動習慣の確立と体力の向上が図られています。

【指標①】  
20 歳以上の県民の  
スポーツ実施率

【指標②】  
運営の改善を図っている  
総合型クラブの割合

【指標③】卒業後も自主的に  
スポーツをする時間を  
持ちたいと思う中学生の割合

【指標④】体力テストの 5 段階  
絶対評価で目標を達成した  
学校の割合

基本目標 2

スポーツの力で築く地域の魅力あふれる埼玉

○県民誰もがスポーツを楽しみ、時間、体験、場、感動を共有しています。地域間の交流が深まり、地域活動への参加が活発です。  
○スポーツを通じて交流人口が増加し、賑わいが生まれています。  
○県内のトップチームは県内外のファンから応援されています。

【指標⑤】  
過去 1 年間のスポーツの  
観戦機会の状況

【指標⑥】  
スポーツボランティア  
活動の状況

基本目標 3

世界を目指して加速するスポーツ王国埼玉

○2つの国際大会を契機に競技力が高まり、多くのアスリートが活躍しています。  
○埼玉ゆかりのアスリートの活躍は県民に夢・希望を与え、スポーツへの関心を高めることでスポーツに親しむ人が増えています。  
○トップチームやアスリートと地域が強い絆で結ばれ、次世代アスリートの育成へつながる好循環が生まれています。

【指標⑦】  
国体男女総合成績

【指標⑧】  
国際大会入賞者の延べ人数

施策

1 スポーツ参画人口の拡大

～スポーツを「する」「みる」「ささえる」  
ことによるスポーツ文化の醸成～

2 子供のスポーツ活動の充実

～子供の頃から、いつまでもスポーツに  
親しむ心を育てる～

3 スポーツを通じた地域の  
活性化

～スポーツを元気で魅力あふれる埼玉  
づくりの推進力に！～

4 世界に羽ばたく  
トップアスリートの輩出

～スポーツ王国埼玉を支えるアスリート  
への積極的支援～

施策の展開

- (1) スポーツムーブメントの創出
- (2) スポーツを「する」機会の充実
- (3) 障害者のスポーツの振興
- (4) スポーツ参画人口の拡大をささえる人材の育成
- (5) 身近にスポーツを親しめる場の充実
- (6) スポーツ医・科学の活用
- (7) 広報・情報発信の充実

- (1) 学校体育の充実
- (2) 運動部活動の充実
- (3) 地域における子供のスポーツ活動の充実

- (1) スポーツを通じた魅力ある地域づくり
- (2) スポーツの成長産業化

- (1) トップアスリートの発掘、育成、支援
- (2) 障害者の競技スポーツの推進
- (3) トップチーム、トップアスリートの活躍とスポーツ振興の好循環の創出
- (4) スポーツ医・科学を活用したアスリート支援

◎ 推進体制 ①全庁的・横断的 ②市町村との連携、協働 ③関係団体、民間企業等との連携、協働 ④オール埼玉によるレガシー創造

ラグビーワールドカップ 2019、  
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催